

秋山邦晴評論集

聴く・見る・語る 1980-1995

秋山邦晴 [著]

予価：本体 8,000 円 [税別]

四六判・並製・944 頁 (予定) ブックデザイン：寺井恵司

日本の現代音楽シーンを
創造した評論家。
最後のまなざしが捉えたものとは——。
新聞時評 172 本を集成！

「批評家だが熱い当事者の視点」——高橋悠治 (作曲家、ピアニスト)

今年8月に没後30年を迎える音楽評論家、
音楽プロデューサー、詩人の秋山邦晴 (1929-1996) は、
武満徹らと結成した「実験工房」をはじめ同時代の
音楽家たちとともに、現代音楽シーンの中心人物として活躍した。

本書は秋山が172回にわたって新聞に連載した
音楽や舞台、映画などをめぐる時評を一挙集成したもの。

いまなお色褪せない珠玉の評論集であると同時に、
現代音楽のもっとも華やかだった時代の定点観測的記録でもある。

解説：畠中実

27日発売予定



9784865593211

秋山邦晴 聴く・見る・語る 1980-1995

秋山邦晴 [著]

定価：本体 8000円 [税別] ISBN978-4-86559-321-1 C1073

ご注文

部

(株)アルテスパブリッシング

書店名

ご担当

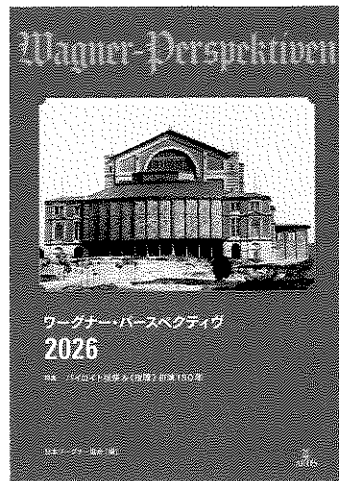
様

ワーグナー・パースペクティヴ

特集 バイロイト祝祭 & 《指環》初演150年

2026

定価：本体 2900円 [税別] 日本ワーグナー協会 編
A5判・並製・162頁(予定) ISBN 978-4-86559-333-4 C1073



日本のワーグナー研究の 最新動向を伝える年刊誌。

現代のワーグナー演出の混沌と 多様性にさまざまな視点からせまる！

『ワーグナー・パースペクティヴ』は、
わが国におけるワーグナー研究の成果や
ワーグナー芸術にかんする多様な情報を発信する年刊誌です。

今号の特集は「バイロイト祝祭&《指環》初演150年」。
第1回バイロイト音楽祭にて《ニーベルングの指環》が全曲世界初演されてから
150周年を記念し、ワーグナー自身による「バイロイトの舞台祝祭劇場」の全訳と解説、
《指環》のスコアやパート譜を制作した「ニーベルング官房」の仕事についての論文、
初演時の響きをめぐるエッセイほか充実の内容で構成。
その他、バイロイト音楽祭のレポート、国内のワーグナー上演情報の記録、
国内外の文献紹介なども充実。

27日発売予定



9784865593334

ご注文

部

ワーグナー・パースペクティヴ 2026

特集 バイロイト祝祭 & 《指環》初演150年 日本ワーグナー協会 編

ISBN978-4-86559-333-4 C1073

定価：本体 2900円 [税別]

(株)アルテスパブリッシング

貴店名

〒

様



ONGAKU NO TOMO SHA CORP

音楽之友社

月刊誌・Web 新刊案内

2026 7

Webメディア情報

やさしく・ふかく・おもしろく | 音楽之友社のWebマガジン



ONTOMO

音楽っていいなあ、を毎日に。



news

音楽現場の

ONTOMO Radio

ウラ側をのぞく

ポッドキャスト
「ONTOMO Radio ~音楽現場のウラ側をのぞく」はじめました。

書籍『モーリス・ラヴェル 海賊と時計職人』（ロジャー・ニコルズ 著）の訳者である神保夏子さん、平野貴俊さんをお招きして、「ラヴェルの人生、10のターニングポイント」を前後編でお届けします！

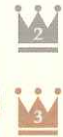


編集部おすすめ記事



ピアニスト 務川慧悟が語る ワインと音楽 #1 ワインエキスパートの資格挑戦から得たもの

撮影：船越清佳



エリザベート王妃国際音楽コンクール、北村陽がファイナル進出！



作曲家ジョン・アダムズが語る、シェーンベルクとアイヴズへの複雑な思い

クラシック音楽メディアのポータルサイト

レコード芸術

The Record Geijutsu ONLINE



7月の注目記事

特別企画 《指環》初演 150周年

2026年はワーグナー《ニーベルングの指環》全曲世界初演150年、そしてバイロイト祝祭創始150年を迎える、特別な年です。レコード芸術 ONLINE ならではの視点で、これらの芸術を深めます。

フリーマガジン 配布中！



月刊誌

毎月18日発売

音楽の友

ONGAKU NO TOMO

特集●作曲家と演奏家のマリアージュ！／
全国夏秋の音楽祭ガイド2026
別冊付録：コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
定価1375円（本体1250円＋税10%）



毎月10日発売

Band Journal

特集●なぜ私たちは“バテる”のか／
目標を見える化！吹奏楽マンダラチャート入門
別冊付録楽譜：8パート＋打楽器のフレキシブル編成
《4つの舞曲》第4曲（ジューク）エルガー 作曲（姫野七弦 編曲）
定価1280円（本体1164円＋税10%）



毎月19日発売

stereo

特集●THE アナログ
定価1375円（本体1250円＋税10%）



季刊誌

教育音楽

夏号2026.07

特集●思春期の“歌わない”をどうする？／効率的・現実的な評価の方法／名門合唱部の発声練習メソッド／
特別記事 Nコン2026課題曲 演奏・指導のポイント
特別定価2200円（本体2000円＋税10%）





矢代秋雄音楽論集 オルフェオの死

矢代秋雄 著

7月中旬発売予定

いまふたび注目を浴びる天逝の作曲家・矢代秋雄は名文家でもあった。折々に綴った論考をまとめた、知る人ぞ知る名著を没後50年を機に新装丁で復刊！ いまなおみずみずしい息吹を感じさせる文章を、作曲家論と音楽論、自作曲の解説、演奏家論の3パートで構成。矢代秋雄理解に必読の一冊。四六判・256頁 定価2860円(本体2600円+税10%) ISBN978-4-276-20046-3



新装愛蔵版

黒澤明 音と映像

西村雄一郎 著

7月下旬発売予定

1990年出版の著者代表作。黒澤監督全作品を音と映像の関係から解き明かす。監督へのインタビューをベースに、鈴木静一、武満徹ら作曲家のほか、黒澤組のスタッフにも取材を重ねて構成。98年に池辺晋一郎の取材を加えて完全版を出版。今回はその本の新装版となる。新たに脚注、批評記録を追加。四六判・464頁 定価5720円(本体5200円+税10%) ISBN978-4-276-21615-0



新版 創造性と音楽教育

木村信之 著

7月下旬発売予定

昭和43年に刊行した『創造性と音楽教育』の復刊企画。本書は「創造性」とは何か、そして音楽科教育でどのように創造性を育むのかについて、諸外国とわが国の音楽教育の歴史的研究から考察し、指導事例も掲載する。出版から57年経過した現在も十分に通用する内容となっている。

A5判・448頁 予価4400円(本体4000円+税10%)

ISBN978-4-276-31138-1



[標準版ピアノ楽譜] シューベルト 楽興の時/小品/舞曲集 New Edition 解説付

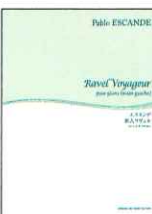
佐藤卓史 解説・運指 堀朋平 解説

7月中旬発売予定

シューベルトのピアノ作品選集第2巻には、《楽興の時》のほか、比較的易しく個性的な小品や舞曲を収載。楽曲解説・演奏アドバイス・運指はピアニストの佐藤卓史氏、総説は専門家である堀朋平氏が担当。楽譜は自筆譜や各種原典版を比較検討した友社オリジナル版。

菊倍判・80頁 予価2090円(本体1900円+税10%)

ISBN978-4-276-41403-7



[館野泉 左手のピアノ・シリーズ] 旅人ラヴェル ピアノ(左手)のために

パブロ・エスカンデ 作曲

7月上旬発売予定

館野泉の委嘱により、2025年のラヴェル生誕150周年を記念して作曲された。各楽章はラヴェルの実際の旅または重要な出来事に基づいており、ワルツ(ウィーン)、ファンダンゴ(マドリッド)など、それぞれの土地と結びついた舞曲の要素や特徴的な旋律が巧みに織り込まれている。

菊倍判・32頁 定価3740円(本体3400円+税10%)

ISBN978-4-276-43667-1



[館野泉 左手のピアノ・シリーズ] 花たんご~鹿児島県の民謡による叙情~ ピアノ(左手)と朗読のために

久保 禎 構成・作曲

7月中旬発売予定

館野泉による委嘱作。朗読付きの左手のためのピアノ曲。鹿児島県出身の作曲者が、鹿児島県指宿市の池田湖に伝わる民謡「花たんご」を元に構成・作曲した。物語の筋は標準語、会話の部分は鹿児島弁で語られることによって生き生きとした表現を実現している。

菊倍判・28頁 予価4180円(本体3800円+税10%)

ISBN978-4-276-43668-8



信時潔歌曲選集

花岡千春 校訂 信時裕子 校訂・曲目解説 信時哲郎 歌詞解説

7月中旬発売予定

あまたの名作を残し、数多くの後進を育てた信時潔の独唱曲集。演奏機会の多い人気曲を中心に、初めて公刊する《沙羅の木》《春秋競憐判歌》《桜花の歌》、最晩年の作品《兵車行》を収録。校訂は、花岡千春氏と、信時潔の孫の信時裕子氏。そして歌詞解説には同じく孫の信時哲郎氏。

A4判・136頁 予価3850円(本体3500円+税10%)

ISBN978-4-276-52415-6



無伴奏混声合唱のための交声詩 **誰かが時を...** Cracking Eggs — 123 Quatrains より

木島始 詩 高嶋みどり 作曲

7月中旬発売予定

高嶋みどりによる無伴奏混声合唱のための全3章。「無限に膨張し続ける宇宙と、星々の域は生命あるものに許された限りある時間との相克の様である。」と作曲者は語る。多声部の無伴奏混声合唱による、多彩な音色と立体的な音響によって圧倒的な時空間が描かれる。

A4判・64頁 予価2640円(本体2400円+税10%)

ISBN978-4-276-54459-8



二部合唱による大人の童謡集 **ポケットに歌がある**

小野興二郎 作詩 源田俊一郎 作曲

7月中旬発売予定

アレンジを中心に合唱界で作品が多く愛される源田俊一郎による二部合唱のためのソング集 第2弾。この作品のテーマは“大人の童心を呼び覚ます”。合唱団をはじめ、お客様にも耳馴染みよく、素直に楽しんでもらえる工夫が詰まったソングが集まっている。編成を問わず歌うことができる。

A4判・40頁 予価1870円(本体1700円+税10%)

ISBN978-4-276-56600-2



J.S. バッハ オブリガート・チェンバロとフルートのためのソナタ 短調 BWV1030

〔クリティカル・エディション〕 有田正広 校訂・解説

7月中旬発売予定

世界的フルート奏者で研究者の有田正広氏による J.S. バッハのフルート室内楽作品〔クリティカル・エディション〕シリーズ、第1弾《短調ソナタ》。バッハ時代のフルートや成立事情、音楽辞書学など多面的な解説を収録し、資料来歴も整理。有田氏手書き譜も付属し、奏法の理解に役立つ。

菊倍判・48頁 + 別丁[スコア]40頁/[パート譜]18頁 予価5500円(本体5000円+税10%) ISBN978-4-276-92285-3



音の世界のそのことを
吉田秀和 著
定価2750円(本体2500円+税)
四六判・272頁 ISBN978-4-276-21204-6

「みんなもっと、音楽の、
こういう豊かで
自由な世界に
来ればいいのに。」

大好評
重版決定!

評論、ラジオ、教育、芸術館館長……

歿後13年を迎え、

その理念と先見性がますます注目される吉田秀和。

95~98歳の最晩年に執筆された『レコード芸術』連載を初単行本化。



夏の音楽指導セミナー

2026

人気講師
11名
が集結!

開催 2026年8月3日(月)4日(火)

会場 北とびあ さくらホール 受講料 9,900円

音楽之友社 HP にて
新連載
「音楽書ノススメ」が
スタート!

記事は
こちらから→

音楽教師のための情報メディア

教育音楽 ONLINE

♪音楽と社会が「ともに育つ」ために



オーケストラによる
「コミュニケーション・
プログラム」の
現状と未来



ピアノを学ぶ・教える・楽しむ人の情報メディア MUSICA NOVA

ムジカーノヴァ ONLINE



人気の定番
ピアノ楽譜シリーズ
デジタル版カタログを
公開!

